General **Specifications**

μR10000 記録計



GS 04P01B01-01

■概要

 μ R10000は、記録幅100mmの1~4ペン、6打点モデル 小型記録計です。

入力はユニバーサル入力対応で、ペンモデルは各 チャネル連続記録, 打点モデルでは6点/10秒の高速記録 です。

アナログ記録の他に警報印字, 定刻印字, メッセー ジ印字などのデジタル印字が可能です。超小型ステッ ピングモーターを使用したペンサーボユニットや高耐 圧半導体リレーなどの非接触技術を使用して高信頼性 を実現しています。表示には101×16ドットのVFDを使 用し、複数チャネル同時デジタル表示、バーグラフ、 フラグ表示, DI/DO状態, 日付/時刻などの豊富な表示 フォーマットにより見やすいデータ表示を実現してい ます。

 μ R10000は監視用あるいは管理証明用として、プロ セス温度監視, 公害計測, 土木計測, 炉計測, 医療用 計測,冷凍食品計測,その他多くの分野で使用できま す。

■標準仕様

一般仕様

構造

取付方法: パネル埋め込み取付(垂直パネル)

上下,左右密着計装可能。

ただし、取付角度は後方0~30°まで傾

斜して取付け可能, 左右は水平。

取付パネル厚: 2~26mm

材質: ケース...鋼板,前面扉...アルミダイカスト 塗装色: ケース・前面扉の枠...チャコールグレ

イライト(マンセル10B 3.6/0.3相当)

前面ドア: 防塵防滴ドア(DIN 40050-IP54準拠) 外形寸法: 144×144×220mm (外形寸法図参照)

1ペン約2.1kg, 2ペン約2.2kg 質量:

3ペン約2.3kg, 4ペン約2.4kg

6打点約2.5kg

機種

1, 2, 3, 4ペンおよび6打点100mm幅記録計

入力信号: DCV .. 直流電圧 ±20mV~±50V, 1~5V レンジ

TC 熱電対

RTD... 測温抵抗体

DI...... 接点入力(動作記録)

接点または電圧(TTL レベル)

DCA .. 直流電流(外部シャント抵抗(10Ω, 100

 Ω ,250 Ω)を付加することにより対応)



測定レンジおよび測定範囲

入力種類	レンジ	測定可能範囲
	20mV	-20.00~20.00mV
	60mV	-60.00~60.00mV
+ 法房に	200mV	-200.0~200.0mV
直流電圧入力(V)	2V	-2.000~2.000V
	6V	-6.000~6.000V
	20V	-20.00~20.00V
	50V	-50.00~50.00V
	1-5V*1	1.000~5.000V
	R*2	0.0∼1760.0℃
	S*2	0.0∼1760.0℃
	B*2	0.0∼1820.0℃
	K*2	-200.0∼1370.0℃
表) 경당 누나	E*2	-200.0∼800.0℃
熱電対	J*2	-200.0∼1100.0°C
(TC)	T*2	-200.0∼400.0℃
	N*2	0.0∼1300.0℃
	W*3	0.0∼2315.0℃
	L*4	-200.0∼900.0℃
	U*4	-200.0∼400.0℃
	WRe*5	0.0∼2400.0℃
測温抵抗体	Pt100 *6	-200.0∼600.0℃
RTD	JPt100*6	-200.0∼550.0℃
接点入力	電圧入力	2.4V 未満 OFF, 2.4V 以上 ON
(動作記録)	接点入力	接点 ON / OFF

- *1: リニアスケーリングのみ (バーンアウト機能可)
- *2: R, S, B, K, E, J, T, N: IEC584-1 (1995), DIN IEC584, JIS C1602-1995
- *3: W: W-5% Re/W-26% Re (Hoskins Mfg. Co.), ASTM E988
- *4: L: Fe-CuNi, DIN43710, U: Cu-CuNi, DIN43710 *5: WRe: W-3%Re/W-25%Re (Hoskins Mfg. Co.)
- *6: Pt100: JIS C1604-1997, IEC751-1995, DIN IEC751-1996 JPt100: ЛS C1604-1989, ЛS C1606-1989

Measuring current: i=1mA

T0101.EPS



測定周期: ペン...... 125ms/各チャネル

打点....... 1s/6点または2.5s/6点 (A/D積分時間が20msまたは、16.7ms のときは、1s/6点、100msのときは、

2.5s / 6点)

A/D 積分時間: AUTO, 20ms (50Hz), 16.7ms

(60Hz), 100ms (50 / 60Hz) の切替可 AUTO 20ms (50Hz) または 16.7ms (60Hz) (電源周波数により自動選択さ

れる)

*100ms 積分は打点モデルのみ

熱電対バーンアウト:

検出 ON / OFF 切替可 (チャネルごと) バーンアウトアップスケール / バーン アウトダウンスケール切換可 (チャネ ルごと)

 $2k\Omega$ 以下正常, $10M\Omega$ 以上断線 検出電流 約 10μ A

1-5Vレンジバーンアウト:

0.2V以下をバーンアウト

フィルタ機能:ペン シグナルダンピング

チャネルごとに ON / OFF 指定可, 時定数は 2, 5, 10 秒から指定

打点....... 移動平均

チャネルごとに ON / OFF 指定可, 移動平均回数 2~ 16 回から指定

演算: チャネル間差

任意チャネル間差

ただし、基準チャネル No. は測定チャネル No. より小さいこと

演算可能レンジ:

直流電圧,熱電対,測温抵抗体 (ただし,同一レンジのみ可)

リニアスケーリング(スケーリング)

スケーリング可能レンジ:

直流電圧, 熱電対, 測温抵抗体, DI スケーリング可能範囲: -20000~30000 データ表示, 印字可能範囲:

 $-19999 \sim 30000$

小数点位置:

任意設定可 (スケール値入力時指定) 工業単位:

任意設定可(英数字および特殊文字にて),最大6文字まで

開平演算

演算可能レンジ: 直流電圧レンジ スケーリング可能範囲: -20000~30000 データ表示, 印字可能範囲:

 $-19999 \sim 30000$

小数点位置:

任意設定可 (スケール値入力時指定) 工業単位:

任意設定可 (英数字および特殊文字にて),最大6文字まで

ローカット機能:

記録スパンの0.0~5.0%で設定可

バイアス加算

測定スパンの-10.0~10.0%で設定可

記録部

記録方式: ペン....... ディスポーザブルフェルト

ペン, プロッタペン

打点.......6色ワイヤドット

位相同期(ペン):

ON / OFF 指定可

有効記録幅: 100mm

記録紙長: 16m (折りたたみ式)

ステップ応答時間(ペン):

約1秒/IEC 61143の測定法

記録周期: ペン....... チャネルごとに連続記録

打点....... 6点 / 10秒 (最速記録周期) 7~12点* / 15秒 (最速記録周期)

13~18点*/20秒 (最速記録周期)

*:/M1 オプション指定時は演算チャネルのアナログ記録を含む

AUTO, FIX 切替可

AUTO: 記録紙送り速度に連動して

アナログ記録周期決定

FIX: アナログ最速記録周期で記録

記録紙送り速度:

ペン....... 5~12000mm/h (82 段階)

打点...... 1~1500mm/h (1mm ステップ)

記録紙送り速度変更:

スピード 1, スピード 2 をリモートコントロール (付加仕様)にて切替可

紙送り確度: ±0.1% 以内 ただし, 1000mm 以上

送った場合で記録紙の印刷目盛基準

記録紙送り速度と記録の関係:

ペンモデル

記録紙 送り速度	定刻印字	警報印字/ メッセージ印字 記録紙送り速度の 変更時刻印字
5~9 mm/h	記録不可	記録可
10~1,500 mm/h	記録可	記録可
1,600~12,000 mm/h	記録不可	記録不可

T0201.EPS

打点モデル

記録紙 送り速度	チャネル No. (TAG)	定刻印字	警報印字/ メッセージ印字 記録紙送り速度の 変更時刻印字
1∼9 mm/h	記録可	記録不可	記録可
10∼100 mm/h	記録可	記録可	記録可
101~1,500 mm/h	記録不可	記録不可	記録不可

T0202.EPS

定刻印字記録間隔:

AUTOでは記録紙送り速度に連動して、定刻印字の時間間隔を決定する

ペンモデル

記録紙送り速度	定刻印字の時間間隔
5~9 mm/h	印字せず
10∼18 mm/h	8 時間
20∼36 mm/h	4 時間
40∼72 mm/h	2 時間
75~135 mm/h	1 時間
150∼180 mm/h	30分
200~320 mm/h	20 分
360~1,500 mm/h	10分
1,600∼ mm/h	印字せず

T0203.EPS

打点モデル

記録紙送り速度	定刻印字の時間間隔	
1∼9 mm/h	印字せず	
10∼19 mm/h	8 時間	
20~39 mm/h	4 時間	
40~79 mm/h	2 時間	
80~100 mm/h	1 時間	
101~1,500 mm/h	印字せず	

T0204.EPS

記録色:

ペン....... 第1ペン(赤), 第2ペン (緑), 第3ペン(青), 第4ペン (赤紫), プロッタペン(紫)

打点........ CH.1(紫), CH.2(赤), CH.3(緑), CH.4(青), CH.5(茶), CH.6(黒) (記録色指定可)

記録フォーマット:

(1) アナログ記録

チャネル毎にON/OFF指定可

(打点モデルのみ)

ゾーン記録......スパン幅 5mm 以上, 1mm ステップ

部分圧縮拡大 ... 部分圧縮境界位置 1~99% 部分圧縮境界値 記録スパンの 範囲内

(2) デジタル印字

チャネル印字 ... アナログ記録時のチャネル No.

または TAG 印字 (打点モデル

のみ)

印字ピッチは約 25mm 一定 ON/OFF指定可(全チャネル共 通)

選報印字 右側部に警報発生 / 解除マーク,チャネルNo.またはタグ,

警報種類および警報発生/解除 時刻(日付,時刻)*2を印字。 発生/解除時印字,発生時のみ 印字,印字なしから選択可(全

チャネル共通)

定刻印字....... 左側部に日付(年月日), 時刻(時 分) タチャネルの測字値 記

分), 各チャネルの測定値, 記録色, 記録紙送り速度を印字

- ・各チャネルの測定値印字:
- チャネルNo.またはタグ, 警報状態(瞬時値 モードの時), 測定値(瞬時値モードまた は, レポートモードによる), 単位(最大6 文字)
- 測定値印字のON/OFF指定可 (チャネルごと)
- ・スケール印字:
 - 0, 100%位置にスケール印字 部分圧縮記録時は境界値のスケール印字
 - 印字条件:記録スパン40mm以上
 - スケール印字ON/OFF指定可 (全チャネル共通)
- ・記録色印字:ペンモデルのみ(OFF設定可)
- ・ 定刻印字インターバル: 内部タイマーにより行う
 - 基準時刻: 00:00~23:00(毎正時)
 - 印字インターバル設定*4: AUTO/MAN AUTO: 記録紙送り速度により自動的に決定 MAN: 10, 12, 15, 20, 30分 および

1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24時間から選択

- ・定刻印字モード:レポートモード/瞬時値 モード/OFFモードから選択
 - レポートモード: 各チャネルの演算値を印字 MIN, MAX, AVE, MIX (MIN/MAX/AVE) SUM (合計), INST (瞬時値) から選択可 レポートインターバル:

定刻印字インターバルに連動

- 瞬時値モード:

各チャネルの瞬時測定値を印字

- OFFモード:定刻印字OFF

メッセージ印字 パネルキーまたはリモートコントロール (付加仕様) によりメッセージ印字を行うメッセージ印字は5種時刻 (日付,時刻)*1+メッセージ(16文字 max.)

記録開始時刻印字 記録開始時刻 (日付, 時刻)*2 の印字

印字の ON / OFF 指定可

記録紙送り速度変更時印字

.... 記録紙送り速度変更時刻 (日付, 時刻) *2の印字 印字の ON / OFF 指定可

リスト1印字*3レンジ設定, 警報設定など のリスト印字

リスト2印字*³基本設定モードの設定内容 の印字

マニュアルプリント*3 リモートコントロール (付加仕様) またはパネルキーより測定結果をデジタル印字する。

- *1:時:分,時:分:秒,月/日時:分,月/日時: 分:秒,年/月/日時:分:秒 OFFから選択可
- *2:時:分,時:分:秒,月/日時:分,月/日 時:分:秒,年/月/日時:分:秒から選択可
- *3:アナログ記録は、一時停止する
- *4:印字する項目により、設定されたインターバルで印字しない場合があります。

表示部

表示方法:VFD (101×16 ドットマトリックス)

以下の表示種類から任意に15画面表示可能(デフォルトは,6画面)

- ・1チャネルディジタル表示*1*4:AUTO*2/MAN*3
- ・2チャネルディジタル表示*1*4:AUTO*2/MAN*3
- ・4チャネルディジタル表示*4:チャネルNo., 警報 種類, 測定値を表示
- ・6チャネル ディジタル表示*4:測定値を表示 (打点モデルのみ)
- ・1チャネルディジタル*4+1チャネルバーグラフ表示 :AUTO*2/MAN*3
- ・1チャネル ディジタル* 4 + 4 チャネル バーグラフ表示 (ペンモデルのみ):AUTO* 2 /MAN* 3
- ・2チャネル ディジタル*4+2チャネル バーグラフ表示 : AUTO*2/MAN*3
- ・4チャネル バーグラフ表示(ペンモデルのみ)
- ・6チャネル バーグラフ表示(打点モデルのみ)
- ・フラグ表示:ペン先や打点先のフラグを表示
- · DI/DO状態:付加仕様 (/R1, /A1~/A3) 装着時
- ・アラーム状態*1
- ・日付/時刻+記録紙送り速度表示
- · 日付/時刻*5
- ・記録紙送り速度表示*5
- ・ステータス表示*1
- ・システム表示
- ・表示なし(消灯)*1
- ・2段表示:上段/下段の分割表示
- ・タグ1チャネルディジタル表示*1*4:AUTO*2/MAN*3
- ・タグ2チャネルディジタル表示*4:AUTO*2/MAN*3
- ・タグ1チャネルディジタル表示* 4 +1チャネルバーグラフ表示:AUTO* 2 /MAN* 3
- ・タグ1チャネルディジタル表示+4チャネルバーグラフ表示(ペンモデルのみ)
- ・バッチ名表示 付加仕様(/BT1)装着時

状態表示

記録中表示(RECORD)

共通警報表示(ALARM)

警報発生チャネルNo. 表示(123456)

記録紙終了表示(CHARTEND)......付加仕様(/F1)装着時演算中(MATH).....付加仕様(/M1)装着時

キーロック表示(KEYLOCK)

*1:2段表示にも指定可能

*2:AUTO:チャネルNo., 警報種類, 測定値, 単位(6桁)を チャネル順に表示

> 1チャネルディジタル+1チャネルバーグラフ表示の 場合は、単位は、3桁表示

*3:MAN:AUTOと同じ内容を指定したチャネルに固定して 表示

*4:表示更新周期:AUTO/MANの設定可

AUTO: 1s/2s/3s/4s/5s

MAN:2s(ペンモデル), 測定周期に連動(打点モデル)

*5:2段表示のみ指定可

電源部

定格電源電圧: 100~240VAC (自動切替) 使用電源電圧範囲: 90~132VAC, 180~264VAC 定格電源周波数: 50Hz/60Hz (自動切替)

消費電力:

		100VAC 電源時	240VAC 電源時	最大
	1-4 ペンモデル	約 12VA*	約 17VA*	約 40VA
ı	6 打点モデル	約 13VA*	約 18VA*	約 40VA

* 平衡時

T0401.EPS

警報

設定数: 各チャネル最大4設定(上限,下限,差上

限, 差下限, 変化率上昇限/下降限, ディ

レイ上限 / 下限から選択可) ディレイ時間:1~3600s

変化率警報の時間インターバル....

測定周期×1~15設定可(上昇限/下

降限共通)

表示: 設定値 バーグラフ上にポイント表示

発生時.....・各チャネルごとのディジタル データ表示時に警報種類表示

· 共通警報表示

・警報発生チャネル No. 表示

・バーグラフ上でフラッシン

グ表示

ヒステリシス: 記録スパンの約 0.0~1.0% (ステップ0.1%毎, 上下限警報のみ)設定可

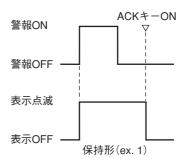
全チャネル/全レベル共通

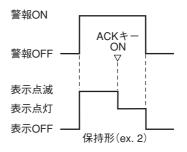
警報認知: ACK キーを押した際の警報表示

非保持形...... ACK キーは無効 (警報表

示は影響を受けない)

保持形 警報発生時, 警報点滅表示 を行い, ACK キーが押さ れた時, 現時点での警報状 態を表示する(下図参照)





F0401.EPS

その他

時計: カレンダ機能付き(西暦)

時計精度: ±100ppm ただし, 電源 ON / OFF 1 回に

ついての遅れ (1 秒以下) は含まず。

パネルキーロック:

パスワード設定可能

RCD, MEMU, FEEDキー, FUNC内機能(アラームACK, 演算, プリント, メッセージ, 印字バッファ, 定刻印字, ペン交換(ペンモデルのみ))にキーロック設定可

内部照明: 白色LED メモリバックアップ:

設定値保護用リチウム電池

寿命約10年本体内蔵(室温,標準モデルにて)

絶縁抵抗: 各端子-アース間: 20MΩ以上(500VDCにて)

耐電圧: 電源端子-アース間

1500VAC (50 / 60Hz), 1 分間

接点出力端子ーアース間

1500VAC (50 / 60Hz), 1分間

測定入力端子-アース間

1000VAC (50 / 60Hz), 1 分間

測定入力端子相互間

1000VAC (50/60Hz), 1分間 (測温 抵抗体を除く, b端子共通のため)

リモートコントロール端子-アース間 500VDC、1 分間

騒音: Machine Noise Information Ordinance 3.

GSGV, Jan. 18, 1991 最大音圧レベル:

60dB(A)以下(ISO7779による)

安全規格・EMC規格

CSA CSA22.2 No.61010-1, CSA C22.2 No.61010-

2-030取得(NRTL/C取得*)

設置カテゴリII, 測定カテゴリII, 汚染度2 *NRTLを含有するマークとして, CSA マークの右側に「US」(USA), 左側に「C」 (カナダ)を付加したものを本機器に表示しています。

CE EMC指令:

EN61326-1適合, Class A, Table 2 (For use in industrial locations)

EN61000-3-2適合 EN61000-3-3適合

EN55011適合 Class A Group 1

低電圧指令:

EN61010-1, EN61010-2-030適合 設置カテゴリⅡ,測定カテゴリⅡ,

汚染度2

オーストラリア,ニュージーランドのEMC規制 EN55011適合, ClassA, Group1

正常動作条件

電源電圧: 90~132VAC, 180~264VAC 電源周波数: 50Hz±2%, 60Hz±2%

周囲温度: 0~50℃

周囲湿度: 20~80%RH (5~40℃にて) 振動: 10~60Hz 0.2m/s² 以下 衝撃: 許容せず

磁界: 400A/m 以下 (DC および 50, 60Hz)

外部雑音: ノルマルモード (50 / 60Hz)

直流電圧 信号分を含むピーク

値が測定レンジの

1.2 倍以下

熱電対信号分を含むピーク

値が測定熱起電力の

1.2 倍以下

測温抵抗体 50mV 以下

コモンモード (50 / 60Hz)

すべてのレンジで 250VAC rms 以下 チャネル間最大ノイズ電圧 (50 / 60 Hz)

250VAC rms 以下

*/N2(3線式絶縁RTD)装備時 6打点モデル…200V AC rms以下

姿勢: 後方0~30°まで可,左右水平

ウォームアップ時間:

電源投入時点より30分以上

高度: 2000m 以下

■µR10000ファームウェアR1.11での変 更点*

(1)日付の印字/表示フォーマット: 以下のフォーマットから選択可

フォーマット	印字/表示例	備考	
年/月/日	2005/08/31	初期値(従来フォーマット)	
月/日/年	08/31/2005		
日/月/年	31/08/2005	 追加されたフォーマット	
日.月.年	31. 08. 2005		
月. 日. 年	Aug. 31. 2005		

T0601.EPS

(2)通電中のリボンカセット交換可(打点モデル)

FUNC内機能にリボンカセット交換機能を追加 リボンカセット交換機能へのキーロック設定可

(3)/C3:RS-422A/485诵信インタフェース

プロトコル: Modbus/RTU SLAVE, 2線式を追加

*:設定ソフトウェア (RXA10:R1.02以前) は、 μ R10000 ファームウェアR1.11での変更点の設定は出来ません。

基準性能

測定·記録確度: (基準動作状態: 23±2℃, 55±10%RH., 電源電圧 90~132VAC, 180~264VAC, 電源周波数 50/ 60Hz±1%以内,ウォームアップ30分以上,振動等計器動作に影響のない状態における性能)

1 力種類 しこぶ		測定(ディジタル表示)		記録(アナログ)	
入力種類	レンジ	測定確度*	最高分解能	記録確度	分解能
	20mV		10 μ V		
	60mV		$10\mu\mathrm{V}$	±測定確度±0.3% of 記録スパン	ペンモデル 不感帯
主法帝国	200mV		$100 \mu\mathrm{V}$		0.2% of
直流電圧 (DC V)	2V	$\pm (0.1\% \text{ of rdg+2digits})$	1mV		記録スパン
(DC V)	6V		1mV		打点モデル
	20V		10mV		分解能
	50V	\pm (0.1% of rdg+3digits)	10mV		0.1mm
	1∼5V	$\pm (0.1\% \text{ of rdg+2digits})$	1mV		
	R	±(0.15% of rdg+1℃) ただしR、S:0~100℃、±3.7℃			
	S	100~300℃, ±1.5℃ B:400~600℃, ±2℃			
	В	400℃ 未満は確度保証せず			
熱電対	K	±(0.15% of rdg+0.7℃) ただし:-200~-100℃ では ±(0.15% of rdg+1℃)		土測定確度±0.3% of 記録スパン	ペンモデル 不感帯
(TC)	Е	+(0.15% of rdg+0.5°C)			0.2% of 記録スパン
(基準接点補償 確度含まず)	J	±(0.15% of rdg+0.5℃) ただしJ:-200~-100℃では	0.1℃		打点モデル
PE/又日よう/	T	$\pm (0.15\% \text{ of rdg+0.7}^{\circ}\text{C})$		分解能 0.1mm	
	N	$\pm (0.15\% \text{ of rdg+0.7}^{\circ}\text{C})$			
	W	±(0.15% of rdg+1℃)			
	L	±(0.15% of rdg+0.5℃) ただしL:-200~-100℃ では			
	U	$\pm (0.15\% \text{ of rdg+0.7°C})$			
	WRe	$\pm (0.2\% \text{ of rdg+1.0}^{\circ}\text{C})$			
測温抵抗体	Pt100	±(0.15% of rdg+0.3°C)	0.1℃	 ±測定確度±0.3% of 記録スパン	
(RTD)	JPt100	=(0.10 % of Tag. 0.0 0)	0.1 C	- 1次1人に単正/文 エ U.J /// UI 口口が入 ハ マ	

(注) 記録スパンは100mm

*リニアスケーリング時の測定確度含む

スケーリング時の測定確度:

測定スパン(digits)

T0501.EPS

200mVDC 以下の電圧レンジおよび熱電対, RTD, DI.....±10VDC(連続) 最大入力電圧:

2VDC以上の電圧レンジ.....±60VDC(連続)

基準接点補償: INT(内部)/EXT(外部)切換可(チャネルごと)

基準接点補償確度(0℃以上測定時):

TYPE R, S, B, W, WRe $\pm 1^{\circ}$ C

TYPE K, J, E, T, N, L, U...... ± 0.5 °C

入力抵抗: 200mVDC 以下の電圧レンジおよび熱電対......10MΩ 以上

2VDC以上の電圧レンジ......約 1MΩ

入力外部抵抗: 直流電圧, 熱電対入力......2kΩ以下,

測温抵抗体入力.....1線10Ω以下 (3線とも等しいこと)

入力バイアス電流: 10nA 以下 (バーンアウト指定時は除く)

最大コモンモード電圧:

250VAC rms (50 / 60Hz)

チャネル間最大ノイズ電圧:

250VAC rms (50 / 60Hz)

*/N2 (3線式チャネル間絶縁RTD)装備時の6打点モデル: 200VAC rms (50/60Hz)

チャネル間干渉: 120dB (入力外部抵抗500Ω, 他チャネルへの入力が60V の場合)

コモンモード除去比:

120dB(50/60Hz±0.1%, 500Ω 不平衡, マイナス測定入力端子と接地間)

ノルマルモード除去比:

 $40 dB (50 / 60 Hz \pm 0.1\%)$

動作条件の影響

周囲温度: 10℃の変化に対する変動は

指示 ± (0.1% of rdg + 1 digit)以内 記録 指示変動+記録スパンの±

0.2%以内

(ただし,基準接点補償誤差は含まない)

電源変動: 電源 90~132, 180~264VAC の範囲にて

(周波数は50/60Hz)

指示 ±1digit 以内

記録 記録スパンの $\pm 0.1\%$ 以内 周波数 定格電源周波数 ± 2 Hz の変化 (電源は 100VAC) に対する変動は

指示 ± (0.1% of rdg+1digit) 以内

記録 指示変動と同じ

外部磁界: 交流 (50/60Hz) および直流 400A/m の

外部磁界に対する変動は

指示 $\pm (0.1\%$ of rdg+10digits) 以内記録 記録スパンの $\pm 0.5\%$ 以内

信号源抵抗: 信号源抵抗+1KΩの変化に対する変動は

1) 電圧レンジ

200mV レンジ以下... ±10μV以内 2V レンジ以上 ... -0.1% of rdg 以内

2) 熱電対レンジ ±10 μ V 以内

3) 測温抵抗体の場合

i) 1 線当たり 10Ω の変化に対す る変動は (3 線とも同一抵抗値 である場合)

> 指示 ... ± (0.1% of rdg+1digit) 以内

> 記録…指示変動+記録スパン の ±0.1% 以内

ii) 導線間の抵抗値の差 40mΩ (3 線間の最大の差) に対する指示 変動は約 0.1℃(Pt100レンジの 場合)

取付姿勢: 後方傾斜 30°以内に対する変動は

指示..... ± (0.1% of rdg+1digit) 以内 記録..... 指示変動+記録スパンの ±0.1% 以内

振動: 周波数 10~60Hz 加速度 0.2m/s² の正弦

波振動を3軸方向に各2時間加えたと

きの変動は

指示..... ± (0.1% of rdg+1digit)以内 記録..... 指示変動+ 記録スパンの ±0.1%以内

輸送および保管条件

機器の出荷時点から使用開始までの輸送・保管および一時使用休止で輸送・保管されるときの環境条件です。 この条件範囲内であれば、再調整を要すこともありますが、永久的な修理困難な損傷を受けることなく、 正常動作の状態に戻ることが可能です。

周囲温度: -25~60℃

湿度: 5~95% RH (ただし結露なきこと)

振動: 10~60Hz, 4.9m/s² 衝擊: 392m/s²以下 (梱包状態)

■付加仕様

/A1: 警報リレー接点出力2点 /A2: 警報リレー接点出力4点 /A3: 警報リレー接点出力6点

警報発生時、背面よりリレー出力を行う。

· AND / OR 出力の指定可。

・励磁/非励磁の指定可。(全リレー共通)

・保持形/非保持形の指定可。(全リレー共通)

・再故障再アラーム出力…出力リレー(I01~I03)使用

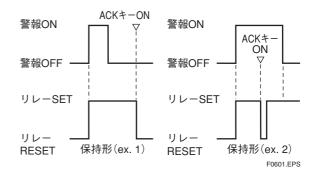
・リレー接点容量: 250VDC/0.1A, 250VAC/3A

· 出力形式: NO-C-NC

(注1) ACK キーについて

非保持形 ACK キーは無効 (出力リレーは 影響を受けない)

保持形 ACKキーが押された時,出力 リレーをリセットする



/C3:RS-422A /485通信インタフェイス

通信により、ホストコンピュータによる制御、設定 を行う。また、ホスト側にデータを出力する。

·同期方式: 調歩同期式

・通信レベル: EIA RS-422A/485準拠

・通信方式: 4線式半2重マルチドロップ接続方

式(1:N(N=1~32))

· 転送速度: 1200, 2400, 4800, 9600, 19200,

38400bps

・データ長: 7,8bit・ストップビット: 1bit

·パリティ: ODD, EVEN, NONE

·通信可能距離: 1.2km

・通信モード: 制御,設定の入出力はASCIIデータ

測定データ出力はASCIIまたは BI-

NARY データ

· Modbus: RTU SLAVE

/C7:イーサネットインタフェイス

·電気的·機械的仕様: IEEE 802.3準拠

・伝送媒体タイプ:10Base-T

・プロトコル: TCP, IP, UDP, ICMP, ARP

/F1: FAIL/記録紙終了の検出。出力

本体 CPU エラー発生時および記録紙終了時に背面よりリレー出力を行う。

記録紙終了時には同時に前面パネルへの表示 (CHARTEND) も行う。

・リレー接点容量:250VDC/0.1A,250VAC/3A

/H2: 押し締め入力端子

入力端子部を押し締め入力端子とする。

/H3:無反射ドアガラス

前面ドア部に無反射ドアガラスを使用

/H5D:ポータブルタイプ

携帯用ハンドルと電源コード付き

/M1:演算機能

演算チャネルの記録

・ペンモデル:測定/演算チャネルを1~4ペンに指定 可能

・打点モデル:チャネル毎にON/OFF指定可能

・ゾーン記録:スパン幅5mm以上,1mmステップ

・部分圧縮拡大:部分圧縮境界位置 1~99% 部分圧縮境界位置 記録スパンの範

囲内

演算チャネルの警報

設定数:各チャネル最大4個(上限,下限,ディレイ 上限,ディレイ下限)

汎用 MATH

・演算チャネル数:ペンモデル 8チャネル

打点モデル 12チャネル

・演算式: 120文字以内

·演算種類: 四則演算,平方根,絶対値,常用

対数, 指数, ベキ乗, 関係演算 (<, ≦, >, ≧, =, ≠), 論理

演算(AND, OR, NOT, XOR)

・定数:*1 30個までの定数を設定可

・通信ディジタル入力*1:ペンモデル 8個

打点モデル 12個

統計演算以外の演算式に使用可

・リモート入力*¹:5個までのリモート入力状態(0/1) が使用可

*1 統計演算の演算式に使用不可

統計演算

指定されたインタバル毎の下記演算をします。

· 統計演算種類: MAX, MIN, AVE, SUM, MAX-

・インタバルタイマ:3種類

タイマ種類:定刻印字インタバル,絶対時刻, 相対時刻

/N1: Cu10, Cu25測温抵抗体入力

Cu10, Cu25の測温抵抗体入力を可能とする。 Pt100, JPt100混在測定可能

Cu10, Cu25入力測定範囲

	入力種類	測定範囲
測温抵抗体 (測定電流 i=2mA)	Cu10(GE) Cu10(L&N) Cu10(WEED) Cu10(BAILEY) Cu10: $\alpha = 0.00392$ at 20° C Cu10: $\alpha = 0.00393$ at 20° C Cu25*1: $\alpha = 0.00425$ at 0° C	-200∼300°C

^{*1:} 測定電流 i=1mA

T0801.EPS

測定確度および記録確度

入力種類	測定確度	記録確度
Cu10(GE) Cu10(L&N) Cu10(WEED) Cu10(BAILEY) Cu10: α =0.00392 at 20°C Cu10: α =0.00393 at 20°C	±(0.4% of rdg +1.0°C)	±測定確度 ±0.3% of 記録スパン
Cu25 : $\alpha = 0.00425$ at 0°C	±(0.3% of rdg+0.8℃)	

T0802.EPS

/N2: 3線式チャネル間絶縁RTD

3 線式 RTD のA, B, b すべてを絶縁した各点絶縁入 カタイプ

/N3: 拡張入力

標準品の入力にPt25, Pt50測温抵抗体入力, PR40-20, プラチネル熱電対入力など以下14種類が追加。 本付加仕様追加時でも標準品の入力は全種類使用可能。

/N3 入力測定範囲

入力種	測定範囲	
	PR40-20	0.0∼1900.0℃
	PLATINEL	0.0∼1400.0℃
熱電対	NiNiMo	0.0∼1310.0℃
	W/WRe26	0.0∼2400.0℃
	Type N(AWG14)	0.0∼1300.0℃
	Kp vs Au7Fe	0.0~300.0K
	Pt25	-200.0∼550.0℃
	Pt50	-200.0∼600.0℃
	Ni100(SAMA)	-200.0∼250.0℃
測温抵抗体	Ni100(DIN)	-60.0∼180.0℃
(測定電流 i = 1mA)	Ni120	-70.0∼200.0℃
	J263*B	0.0~300.0K
	Cu53	-50.0∼150.0℃
	Cu100*1	-50.0∼150.0℃

*1: Cu100 : α =0.00425 at 0°C

T0803.EPS

測定確度および記録確度

入力種類		測定確度	記録確度
PR40-20	0~450℃	保証せず	
	450∼750℃	$\pm (0.9\% \text{ of rdg} + 3.2\%)$	
	750∼1100℃	$\pm (0.9\% \text{ of } \text{rdg} + 1.3 \degree\text{C})$	
	1100∼1900℃	$\pm (0.9\% \text{ of } \text{rdg} + 0.4\%)$	
PLATINEL		$\pm (0.25\% \text{ of rdg } +2.3\%)$	
NiNiMo		$\pm (0.25\% \text{ of rdg } +0.7\%)$	
W/WRe26	0~400℃	±15.0℃以内	. New also water when
	400∼2400°C	$\pm (0.2\% \text{ of rdg } +2.0\%)$	土測定確度
Type N(AWG14)		$\pm (0.2\% \text{ of rdg } +1.3\%)$	±0.3% of
Kp vs Au7Fe	0~20K	±4.5K	記録スパン
	$20 \sim 300 \text{K}$	$\pm 2.5K$	
Pt25		$\pm (0.15\% \text{ of rdg } +0.6\%)$	
Pt50		$\pm (0.3\%$ of rdg +0.6 $^{\circ}\mathrm{C})$	
Ni100(SAMA)			
Ni100(DIN)		$\pm (0.15\%$ of rdg +0.4 $^{\circ}\mathrm{C})$	
Ni120			
J263*B	0∼40K	±3.0K	
	40~300K	$\pm 1.0K$	
Cu53		$\pm (0.15\%$ of rdg +0.8 °C)	
Cu100		$\pm (0.2\% \text{ of rdg } +1.0\%)$	

注) PR40-20は基準接点補償せず (0℃固定)

T0804.EPS

/P1: 24V DC/AC電源駆動

24V DC/AC電源駆動仕様

· 定格電源電圧: 24VDC/AC

·使用電源電圧範囲:21.6~26.4VDC/AC

・耐電圧:電源端子-アース間1000VAC

·消費電力

電源電圧	1-4ペン	6打点	最大
24VDC	約7VA*	約8VA*	約25VA
24VAC (50/60Hz)	約13VA*	約13VA*	約35VA

*平衡時

T0805.EPS

/R1: リモートコントロール

下記項目より5点以内で指定可

	設定可能点数	信号種類
・記録のスタート/ストップ	1	エッジ
・記録紙送り速度変更	1	レベル
・メッセージ印字スタート*1	5	トリガ
・マニュアルプリントスタート	1	トリガ
・アラームACK	1	トリガ
・時刻セット	1	トリガ
(内部時計を近傍の正時に合	わせる)	
・演算スタート/ストップ*2	1	エッジ
・演算リセット*2	1	トリガ
・リモート記録優先*3	1	レベル
・バッチコメント切り替え*3	1	レベル

- *1 5種までのメッセージを設定可
- *2 演算機能 (/M1) 装備時のみ有効
- *3 ヘッダー印字 (/BT1) 装備時のみ有効

/CC1:入力值補正

入力値を折れ線近似(直線近似)を用いて補正を行なう。

設定点数: 2~16(チャネル毎に指定可)

設定方式: バイアス, 絶対値 対象チャネル: 測定チャネル

対象レンジ: 直入力レンジ(DCV, TC, RTD)

リニアスケーリングレンジ(DCV,

TC, RTD, 1-5V)

ただし, DI, チャネル間差, 開平演

算は含まれない。

/BT1: ヘッダー印字

記録開始/終了時にバッチ名, コメント, 日付時刻, 記録紙送り速度を印字

測定値/演算値を含むメッセージ印字が可能

· 印字内容:

バッチ名:バッチ番号-ロット番号

(印字ON/OFF選択可)

バッチ番号:最大26文字設定可 ロット番号:4桁/6桁/OFF選択可 コメント:最大32文字×5行設定可

日付時刻:年月日時分秒(印字ON/OFF選択可)

記録紙送り速度:印字ON/OFF選択可

・メッセージ印字

印字内容(メッセージフォーマットON/OFF選択可) ON:時刻(日付,時刻),メッセージ(最大16文字),測定値/演算値任意選択可(最大35文字) OFF:時刻(日付,時刻)+メッセージ(最大16文字)

■ アプリケーションソフトウエア(別売)

イーサネット(/C7), RS-422A/485(/C3), またはシリアルコンバータ(アプリケーションソフトウェア付属) から μ R10000の設定が可能です。

●RXA10設定ソフトウェア

システム環境

オペレーティングシステム: Windows 2000 SP4/ Windows XP Home Edition SP3/Windows

XP Professional SP3 (Windows XP Professional x64 Edition を除く)/Windows Vista Home Premium SP1, SP2 (64 ビット版を除く)/Windows Vista Business SP1, SP2 (64 ビット版を除く)/Windows 7 Home Premium (32 ビット版, 64 ビット版)/Windows 7 Professional (32 ビット版, 64 ビット版), 64 ビット版)

プロセッサ:

OS がWindows XP またはWindows 2000 の場合

CPU: Pentium III 600MHz 以上(Pentium III

800MHz 以上を推奨)

メモリ: 512M バイト以上

ハードディスク:10M バイト以上の空き容量(他の プログラムが必要な領域は除く)

OS がWindows Vista の場合

CPU: Pentium IV, 3.0GHz 相当以上

メモリ: 1G バイト以上

ハードディスク:200Mバイト以上の空き容量

OS がWindows 7 の場合

CPU: Pentium IV, 3.0GHz 以上のインテル社製

x64, またはx86 プロセッサ ただし, Windows 7 (64 ビット版) 使用時は, Pentium IV, 3.0GHz 相当以上のインテ

ル社製 x64 プロセッサ。

メモリ: 2Gバイト以上

ハードディスク:200M バイト以上の空き容量

CD-ROM ドライブ:オペレーティングシステムに対応

したCD-ROM ドライブ。

マウス: オペレーティングシステムに対応したマ

ウス。

ディスプレイ:

OS がWindows XP またはWindows 2000 の場合 1024x768 ドット以上, 32K 色以上(64K 色のディスプレイを推奨)。

OS がWindows Vista またはWindows 7 の場合 1024x768 ドット以上, 65536 色以上

主な機能(パッケージ):

設定ソフトウェア:

通信による設定:通信設定(IPアドレス)以外のセットアップ,セットモードの設定

●シリアルコンバータ(RXA10設定ソフトウェア付属)

給電方法: 本体から供給

コネクタ形式: D-Sub 9ピンプラグ(オス)

電気的機械的仕様:

EIA-574規格に準拠(EIA-232(RS-232)

規格の9ピン用)

RS422A/485通信 (/C3) とシリアルコンバータの同時使

用不可

■形名およびコード

付加仕様コード一覧

形名	基本仕様 コード	付加仕様 コード	記事
436101			1ペン記録計
436102			2ペン記録計
436103			3ペン記録計
436104			4ペン記録計
436106			6打点記録計
表示言語	-1		日本語
付加仕様		/A1	警報リレー接点出力2点 *1
		/A2	警報リレー接点出力4点 *1
		/A3	警報リレー接点出力6点 *1,*2
		/BT1	ヘッダー印字
		/C3	RS-422A/485通信インタフェース *3
		/C7	Ethernet通信インタフェース *3
		/CC1	入力値補正
		/F1	FAIL/記録紙終了検出,および出力*2
		/H2	押締入力端子 *4
		/H3	無反射ドアガラス
		/H5D	ポータブルタイプ *7
		/M1	演算機能
		/N1	Cu10, Cu25入力
		/N2	チャネル間絶縁3線式RTD *4,*5
		/N3	拡張入力 *6
		/P1	24VDC/AC電源駆動 *7
		/R1	リモートコントロール (5接点)

形名	記事	OS
RXA10-01	RXA10 設定ソフトウエア*	Windows 2000/XP/Vista/7
RXA10-02	RXA10 設定ソフトウエア* (シリアルコンバータ付き)	Windows 2000/XP/Vista/7

*Windows Vistaへの対応はR3.03からです。 Windows 7への対応はR3.04.01からです。

- *1:/A1,/A2,/A3はいずれか1つのみ選択可
- *2:/A3と/F1は同時指定不可
- *3:/C3と/C7は同時指定不可
- *4:/H2と/N2は同時指定不可
- *5:打点モデルのみ指定可 (ペンモデルは標準で絶縁)
- *6:Pt50測温抵抗体,PR40-20,プラチネル熱電対など14種類入力
- *7:/H5Dと/P1は同時指定不可

付属品

品名		1ペン	2ペン	3ペン	4ペン	打点
記録紙		1	1	1	1	1
6色リボンカセット		_	_	_	_	1
	赤	1	1	1	1	-
ディスポーザブルフェルトペン	緑	_	1	1	1	-
	青	_	_	1	1	-
	赤紫	_	_	_	1	_
プロッタペン 紫		1	1	1	1	_
取付金具		2	2	2	2	2
取扱説明書(CD-ROM)		1	1	1	1	1
取扱説明書 (オペレーションガイド)		1	1	1	1	1

T0901.EPS

補用品/アクセサリ

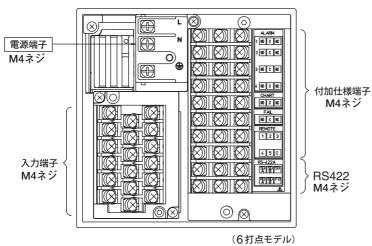
品名		形名 (部品番号)	仕様
記録紙(折りたたみ	.式)	B9565AW	販売単位 10
6色リボンカセット		B9901AX	販売単位 1
	赤	B9902AM	販売単位1(3個入り)
ディスポーザブル	緑	B9902AN	販売単位1(3個入り)
フェルトペン	青	B9902AP	販売単位1(3個入り)
	赤紫	B9902AQ	販売単位1(3個入り)
プロッタペン紫		B9902AR	販売単位1 (3個入り)
取付金具		B9900BX	販売単位 2
		4159 20	$250\Omega \pm 0.1\%$
	ネジ端子 (標準) 用	4159 21	$100\Omega \pm 0.1\%$
シャント抵抗		4159 22	$10\Omega \pm 0.1\%$
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		4389 20	$250\Omega \pm 0.1\%$
	押締端子 (/H2) 用	4389 21	$100\Omega \pm 0.1\%$
		4389 22	$10\Omega \pm 0.1\%$

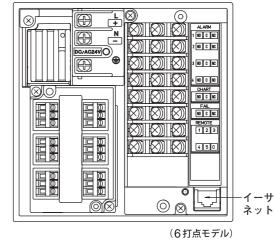
Microsoft, MSおよびWindowsは、米国Microsoft社の登録商標です。 Pentiumは、米国Intel社の登録商標です。 Ethernetは、XEROX社の登録商標です。 Modbusは、AEG Schneider社の登録商標です。 その他、本文中に使われている会社名および商品名称は、各社の登録商標または商標です。

T0901-1.EPS

背面端子図

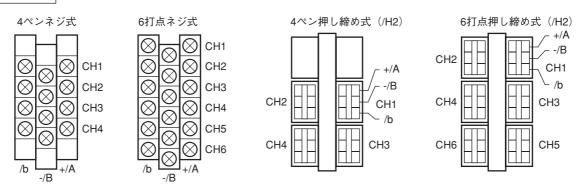
標準入力端子 RS422A/485 通信インタフェイス(/C3) 押し締め入力端子 (/H2), 24V DC/AC電源駆動(/P1) Ethernet 通信インタフェイス(/C7)



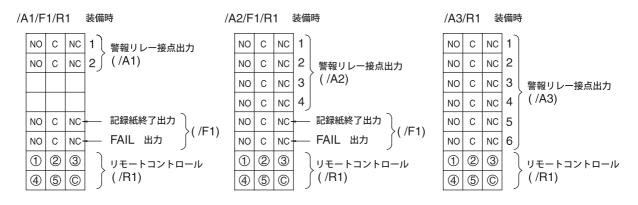


/C7の指定があり、かつ/A□や/R1の指定がない場合、付属のねじ端子台の機能はありません。

入力端子



付加仕様端子

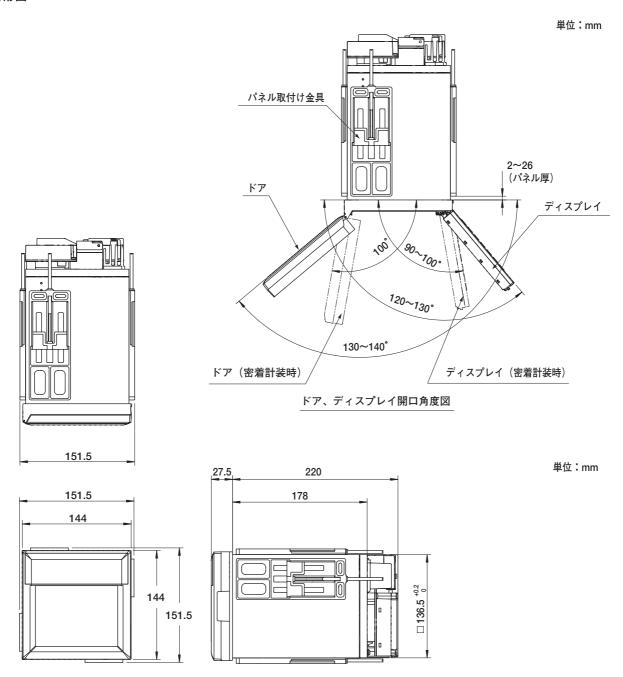


F1001Z.EPS

注意: 旧機種の入力端子, 付加仕様端子との互換性について

本機器の入力端子、付加仕様端子は本機器専用です。故障の原因となりますので、μR1000など旧機種の入力端子、付加仕様端子を接続しないでください。

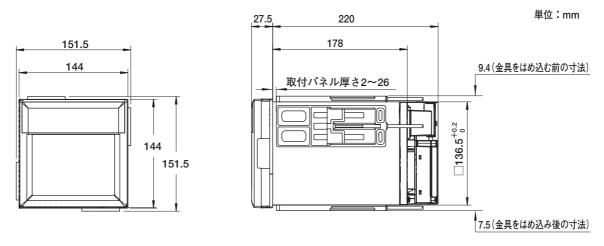
外形図



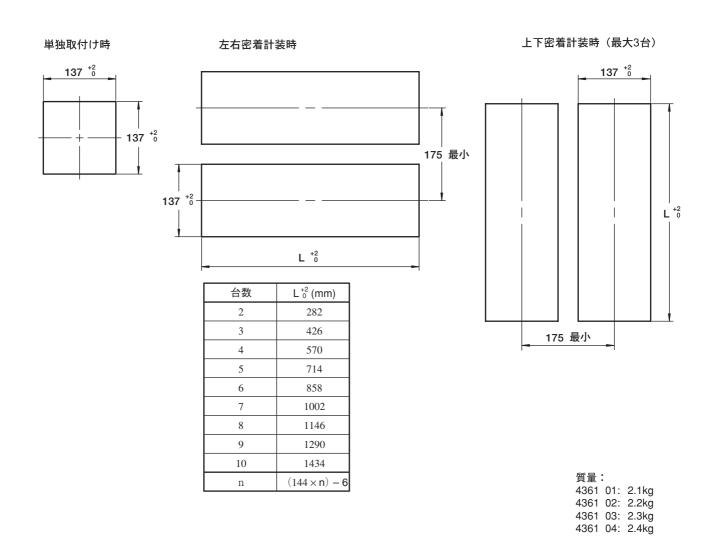
注) 指示なき寸法公差は±3%(ただし,10mm未満は±0.3mm)とする。

F1101.EPS

パネルカット寸法



注) パネル取付け金具は、記録計の上下または左右に取付ける



指示なき寸法公差は±3% (ただし、10mm未満は±0.3mm)とする。

F1201Y.EPS

4361 06: 2.5kg

外形図(ポータブルタイプ)

単位:mm 138.5 285 144 176 27.5 81.5 187 141.5 144 12.4 端子配置 \otimes 電源端子 付加仕様端子

注意:添付の電源コード御使用の際は、電源コードの定格電源電圧範囲内で御使用下さい。

指示なき寸法公差は、土3%(ただし100mm未満は土0.3mm)とする。

F1401.EPS

質量:

436101 H/5 : 約3.1kg

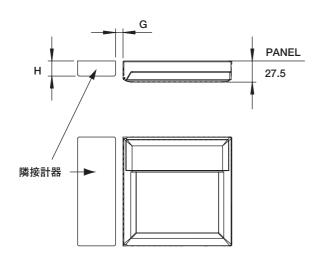
436102 H/5 : 約3.2kg 436103 H/5 : 約3.3kg 436104 H/5 : 約3.4kg 436106 H/5 : 約3.5kg

注意: 旧機種の入力端子, 付加仕様端子との互換性について

入力端子

本機器の入力端子,付加仕様端子は本機器専用です。故障の原因となりますので、 μ R1000など旧機種の入力端子,付加仕様端子を接続しないでください。

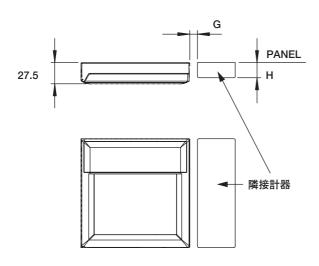
隣接計器のベゼル高さと計器間スキマの関係(密着計装時)



(μR10000の左側に取付けの場合)

パネル面からのベゼル高さH (mm)以下	ギャップG (mm)以上
20	0
24	1
28	2
32	3
36以上無制限	4

注 計器のベゼルにテーパや角R部がないとした場合

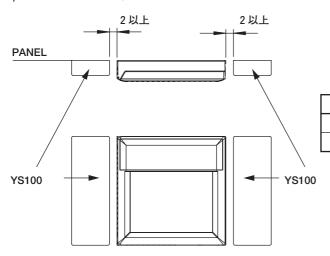


(μR10000の右側に取付けの場合)

パネル面からのベゼル高さH (mm)	ギャップG (mm)
23.5未満	0
23.5以上	3以上

注 計器のベゼルにテーパや角R部がないとした場合

μR10000とYS100が隣接計装した場合の計器間スキマ



設置位置	ギャップG (mm)
右側にYS100設置時	2以上
左側にYS100設置時	2以上

F1301Z.EPS